



鹿児島県 児童クラブ連絡協議会

連絡先

〒899-4301 鹿児島県霧島市国分重久 2105-1

TEL/FAX 0995-45-7800

<http://www.synapse.ne.jp/~aunion/krijidouren-index.htm>



携帯サイトです。ブックマークに登録を！



No. 9

2009年1月15日



子どもたちや若者、高齢者が普通に生きられる世の中をめざして、ここは「牛の一徹」踏ん張りどころです。
今年もよろしくお祈りします。

学童保育関係の来年度予算が発表される

総額 234 億円で 47 億円増、施設整備費は「安心こども基金」でもー

放課後児童健全育成事業

- 総額 234 億 5300 万円 (前年比 47 億 5900 万円増)
- 運営費補助 176 億 2200 万円 (前年比 14 億 9000 万円増)
対象数 2 万 4153 か所分 (前年比 4153 か所増)
- 施設整備費 56 億 6800 万円 (前年比 33 億 400 万円増)
対象数 創設費 394 か所

(補助単価を 2112 万 4000 円に増額)

改修費等 5268 か所 (補助単価は前年と同額)

※詳細は、同封の「全国運営委員会ニュース 2008 年度 No. 2」(2008 年 12 月 24 日)をご覧ください。

『テキスト 指導員の仕事』の改定について(提案)

『テキスト 指導員の仕事』は、児童福祉法に学童保育が位置づけられ法制化された 2 年後の、1999 年に作成されました。10 年近く経過し、この間学童保育をめぐる課題は放課後子どもプランや厚労省の「ガイドライン」など多様化してきています。

今回、あらたに改定するにあたり、指導員の入門書として誰にでも分かりやすく、活用されるものしたいと、各地域で検討することになりました。

各児童クラブでのご検討をよろしくお願いします。

県連としては、2 月上旬に意見集約を諮りたいと考えています。

同封の『テキスト 指導員の仕事』の改定について(提案)を参照下さい。



ブロック別指導員研修会のお知らせ

■始良伊佐会場

と き 2009 年 2 月 13 日(金) 9:30~12:00

ところ 「霧島市国分総合福祉センター」(霧島市国分中央)

☆霧島市・伊佐市・始良福祉事務所管内の学童・児童クラブの施設長・指導員・保護者・行政担当者を対象としています。

■曾於会場

と き 2009 年 2 月 14 日(土) 18:30~21:00

ところ 曾於市「弥五郎伝説の里」(曾於市大隅町岩川)

☆曾於市・志布志市・曾於福祉事務所、鹿屋市・肝属福祉事務所管内学童・児童クラブの施設長・指導員・保護者・行政担当者を対象としています。

■講 師 河野伸枝さん(全国学童連副会長・南さつま市坊津出身)

テーマ 「今日の子どもの育ちと学童保育の役割」

◇参加費 1000 円(資料・講師代)

*参加お申込は、同封の申込用紙、または、携帯サイトからお申し込み下さい。

全国児童福祉主管課長会議が開かれました

『子ども基金』は年度内に申請 4月交付決定へ

◆新年早々、全国児童福祉主管課長会議が開かれました。大至急で取り組まなければならない課題があったため、異例の会議です。→「全国運営委員会ニュース 2008 年度 No. 3」参照のこと

▼第二次補正予算で組まれる「安心こども基金」などを年度内で計画を立て、4 月初めに交付決定していくという早いテンポの仕事を都道府県・市町村に指示しました。

■資料①～⑥(同封)が、会議で配られた資料です。「安心こども基金」は、政府が昨年末に閣議決定をした「生活対策」のなかのひとつで、都道府県に総額 1000 億円の「安心こども基金」をつくり、2010 年度までの 2 年間、保育所と学童保育の緊急整備に使うものです。

●資料①は「安心こども基金(仮称)の概要」です。配分方法では、まず各都道府県への交付金額を算定し(就学前児童数や保育所待機児童数、18 歳未満の児童数などによって決まる。市町村から提出された計画をもとに市町村への配分をしていくというものです。

★2008 年度内に市町村から申請を上げさせ、4 月早々には市町村への配分額が決定されるという早さです。

大至急、当該の市町村と鹿児島県に働きかける取り組みを、県連絡会としても進めていきます。